

わがまち防災マップを作りました

地域の防災力向上のため、土砂災害警戒区域などの情報に加え、地域で確認した危険箇所や避難場所など、ハザードマップにはない地域独自の情報を盛り込んだ「わがまち防災マップ」を作成してみませんか？

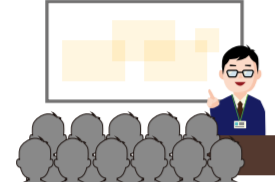
作成の流れ

① 作成区域を決める



まず、区役所に相談しましょう。

② アドバイザーによる作成説明会



必要に応じて、市から派遣するアドバイザーがマップ作成に関する説明をします。

③ 地域での話し合い



進め方を検討しましょう。

④ 地域を知る～マップ作成～



災害時の被害や問題点を地図上で想定し、考えます。

⑤ まち歩き



地域の危険箇所を、実際に歩いて確認しましょう。

⑥ マップ作成・印刷・配布

わがまち防災マップの良いところ

- 地域の隠れた危険箇所を写真や文字で「見える化」する!
- 災害の種類に応じた安全な避難経路・避難場所が分かる!
- 防災備蓄倉庫などの災害時に役立つ施設が分かる!
- 避難のタイミングなど、必要な情報を掲載できる!

わがまち防災マップを活用しよう!

防災マップは作成して「終わり」ではなく、地域の防災活動の「始まり」です。わがまち防災マップを積極的に活用しましょう!

活用例



地域の防災リーダーである防災士を中心に、行う避難訓練や防災研修に活用する

防災士に注目!

温品学区の地域防災リーダー 防災士 木村 隆明さん



私は、平成27年に防災士の資格を取得し、東区を中心に防災マップの作成支援や防災講話、地域の各種イベントにおいて防災展示などを行っています。防災マップ作成のためのまち歩きを指導していると、参加者の方から「ここは昔、水があふれて大変だったんでー」など、ハザードマップには掲載されていない、地域の方しか知らない情報がドンドン出てきて、毎回驚かされます。災害から身を守るために、防災マップ作成を通じて、地域を知り、災害を知ることの大切さを皆さんに伝えていければと思います。

防災士の資格取得について、詳細は危機管理室災害予防課まで

マップ作成例

向洋大原町町内会 防災マップ

津波・高潮・土砂・地震

作成：向洋大原町町内会（平成29年3月）

